



# 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場会社名 三愛石油株式会社  
 コード番号 8097 URL <http://www.san-ai-oil.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 金田 準  
 (氏名) 早川 智之

TEL 03-5479-3180

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	584,696	△14.9	4,682	30.7	5,430	31.5	4,279	96.4
27年3月期第3四半期	687,159	△4.0	3,582	△27.5	4,129	△25.2	2,178	△17.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,147百万円 (△52.4%) 27年3月期第3四半期 4,515百万円 (△17.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	59.47	—
27年3月期第3四半期	29.64	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	188,380		79,406			41.4
27年3月期	197,609		81,039			40.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 78,008百万円 27年3月期 79,665百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	7.00	—	11.50	18.50
28年3月期	—	8.50	—		
28年3月期(予想)				10.00	18.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	915,000	3.5	7,500	33.6	8,000	26.3	4,700	19.9	64.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	74,000,000 株	27年3月期	74,000,000 株
28年3月期3Q	3,191,479 株	27年3月期	585,661 株
28年3月期3Q	71,966,903 株	27年3月期3Q	73,506,489 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善など緩やかな回復基調が続いたものの、中国経済の減速などによる景気の下押しも懸念され、先行き不透明な状況で推移した。

当社グループを取り巻くエネルギー業界においては、省エネルギー化の進展などにより石油製品の需要は減少傾向が続くなか、昨年度の消費税増税による反動減がなくなったことや小売価格が下落したことなどからガソリンの需要は前年同期を上回った。

こうしたなか、当社グループにおいては、積極的な営業活動と経費削減に努め、業容の拡大と業績の向上を図った。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、原油価格下落の影響により前年同期比14.9%減の5,846億96百万円となったものの、売上総利益の増加などにより営業利益は前年同期比30.7%増の46億82百万円、経常利益は前年同期比31.5%増の54億30百万円となった。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上などにより前年同期比96.4%増の42億79百万円となった。

セグメントの業績は次のとおりである。

石油関連事業における売上高は前年同期比14.7%減の5,420億30百万円となり、セグメント利益は前年同期比114.4%増の19億53百万円となった。

ガス関連事業における売上高は前年同期比21.0%減の327億92百万円となり、セグメント利益は前年同期比37.3%増の11億72百万円となった。

航空関連事業他における売上高は前年同期比1.8%減の98億73百万円となり、セグメント利益は前年同期比9.4%減の17億29百万円となった。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ92億29百万円減少し、1,883億80百万円となった。これは主に、現金及び預金の減少によるものである。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ75億96百万円減少し、1,089億74百万円となった。これは主に、支払手形及び買掛金の減少や有利子負債の返済によるものである。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億32百万円減少し、794億6百万円となった。これは主に、自己株式の取得やその他有価証券評価差額金の減少などによるものである。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の40.3%から41.4%となった。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

景気の先行きや原油価格の動向などが不透明であり、連結業績予想については、平成27年5月12日に公表した数値を修正していない。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項なし。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項なし。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更している。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更している。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っている。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っている。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用している。

これによる損益に与える影響はない。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,830	27,310
受取手形及び売掛金	60,913	57,559
有価証券	210	210
商品及び製品	6,096	5,887
仕掛品	151	185
原材料及び貯蔵品	81	118
その他	1,663	1,690
貸倒引当金	△47	△47
流動資産合計	107,900	92,915
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	60,017	60,279
減価償却累計額	△39,590	△40,358
建物及び構築物 (純額)	20,427	19,920
機械装置及び運搬具	30,689	30,891
減価償却累計額	△23,500	△23,344
機械装置及び運搬具 (純額)	7,188	7,546
土地	21,847	21,906
その他	6,756	6,695
減価償却累計額	△4,573	△4,484
その他 (純額)	2,183	2,210
有形固定資産合計	51,647	51,584
無形固定資産		
のれん	3,772	3,416
その他	1,085	987
無形固定資産合計	4,857	4,404
投資その他の資産		
投資有価証券	28,780	25,244
退職給付に係る資産	550	694
その他	4,059	13,727
貸倒引当金	△186	△190
投資その他の資産合計	33,204	39,476
固定資産合計	89,709	95,465
資産合計	197,609	188,380

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,031	60,928
短期借入金	840	2,230
1年内返済予定の長期借入金	6,037	5,365
未払法人税等	1,031	1,318
賞与引当金	1,473	717
役員賞与引当金	91	63
資産除去債務	9	—
その他	8,938	9,637
流動負債合計	83,453	80,260
固定負債		
長期借入金	14,903	11,833
役員退職慰労引当金	462	301
特別修繕引当金	411	410
退職給付に係る負債	729	255
資産除去債務	532	555
その他	16,077	15,357
固定負債合計	33,117	28,713
負債合計	116,570	108,974
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,127	10,127
資本剰余金	6,953	6,953
利益剰余金	53,725	56,562
自己株式	△288	△2,623
株主資本合計	70,517	71,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,720	6,779
土地再評価差額金	△863	△863
退職給付に係る調整累計額	1,291	1,073
その他の包括利益累計額合計	9,148	6,988
非支配株主持分	1,373	1,398
純資産合計	81,039	79,406
負債純資産合計	197,609	188,380

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
<b>売上高</b>		
商品売上高	686,256	583,046
完成工事高	902	1,650
売上高合計	687,159	584,696
<b>売上原価</b>		
商品売上原価	653,010	549,221
完成工事原価	847	1,447
売上原価合計	653,858	550,668
売上総利益	33,300	34,027
販売費及び一般管理費	29,718	29,345
営業利益	3,582	4,682
営業外収益		
受取利息	360	326
受取配当金	453	512
軽油引取税交付金	162	160
その他	239	254
営業外収益合計	1,216	1,254
営業外費用		
支払利息	602	453
貸倒引当金繰入額	11	3
その他	55	50
営業外費用合計	669	506
経常利益	4,129	5,430
特別利益		
固定資産売却益	11	28
投資有価証券売却益	371	1,505
特別利益合計	383	1,534
特別損失		
固定資産除売却損	169	143
減損損失	179	87
投資有価証券売却損	—	44
投資有価証券評価損	—	6
環境対策費	6	2
特別損失合計	355	284
税金等調整前四半期純利益	4,157	6,680
法人税、住民税及び事業税	1,529	2,217
法人税等調整額	436	149
法人税等合計	1,965	2,366
四半期純利益	2,191	4,313
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,178	4,279



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	2,191	4,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,272	△1,949
土地再評価差額金	—	2
退職給付に係る調整額	51	△217
その他の包括利益合計	2,324	△2,165
四半期包括利益	4,515	2,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,485	2,123
非支配株主に係る四半期包括利益	30	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、平成27年8月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,600,000株の取得を行った。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が23億29百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が26億23百万円となっている。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事 業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	635,592	41,516	10,050	687,159	—	687,159
セグメント間の内部売上高 または振替高	1,362	26	454	1,844	△1,844	—
計	636,955	41,543	10,505	689,003	△1,844	687,159
セグメント利益	911	853	1,908	3,673	455	4,129

(注) 1. セグメント利益の調整額4億55百万円には、セグメント間取引消去9百万円および各報告セグメントに配分していない全社利益4億46百万円が含まれている。全社利益は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、営業外収益および営業外費用である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っている。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事 業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	542,030	32,792	9,873	584,696	—	584,696
セグメント間の内部売上高 または振替高	1,013	14	660	1,688	△1,688	—
計	543,044	32,806	10,533	586,384	△1,688	584,696
セグメント利益	1,953	1,172	1,729	4,855	574	5,430

(注) 1. セグメント利益の調整額5億74百万円には、セグメント間取引消去△8百万円および各報告セグメントに配分していない全社利益5億83百万円が含まれている。全社利益は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、営業外収益および営業外費用である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っている。

(重要な後発事象)

当社は、平成28年2月9日開催の取締役会において、会社法第178条の定めに基づき、自己株式を消却することを決議した。

- |             |            |
|-------------|------------|
| ① 消却する株式の種類 | 当社普通株式     |
| ② 消却する株式の数  | 3,000,000株 |
| ③ 消却予定日     | 平成28年2月29日 |